

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 森づくり課
 担当名: 間伐・森林循環担当
 内線: 4321
 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B38	県営林事業			一般会計	農林水産業費	林業費	県営林費	県営林事業費	
事業期間	明治40年度～	根拠法令	埼玉県県造林規則				宣言項目 分野施策	051245 みどりの保全と再生	
1 事業概要 森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるため、県営林の適切な維持管理を行う。 (1) 造林事業 290千円 保育面積が見込みを上回ったことによる増 (2) 立木処分事業 △1,778千円 立木調査費及び事務費節減による減 (3) 保護管理事業 △4,183千円 アクセス道被災で事業を見合わせたことによる減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 造林事業 16,378千円 県営林において、間伐等の保育事業を計画的に行い、森林の健全な育成を図る。 イ 立木処分事業 37,771千円 伐期を迎えた県営林について、立木処分のための現地調査及び売払処分を実施する。 ウ 保護管理事業 56,148千円 県営林を維持管理する上で必要な作業道の新設、維持管理等を行う。 エ 県営林作業道安全向上対策事業 35,744千円 県営林からの材の搬出を行う上で必要な作業道の修繕等を行う。 (2) 事業効果 ア 森林の持つ公益的機能の維持増進 適正に維持管理された県営林により、土砂流出防止や水源涵養機能を高度に発揮することができる。 イ 森林資源の充実 県民の基本財産である県有林の森林資源増進が図られる。 ウ 森林の総合利用の推進 県有林内の貴重で多様な森林を「彩の国ふれあいの森」や「100年の森」として広く県民に開放し、レクリエーションの場を提供できる。 エ 山村地域の活性化 保育事業を通じ山村の雇用機会の確保が図られる。 オ 木材の供給元 材の伐採・搬出を実施することにより、県営林を適切に管理するとともに、県財政に寄与することができる。 (4) 補正予算の概要 ア 造林事業：保育面積が見込みを上回ったことによる委託費の増 イ 立木処分事業：立木調査費節減による委託費の減額 ウ 保護管理事業：台風災害に伴うアクセス道の被災で事業実施を見合わせたことによる委託費の減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)、(国3/10、県7/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)林野行政費(細目)森林整備保全費 (細目)森林整備保全費 (積算内容)造林関係									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△5,671	国庫支出金	財産収入	県債				△5,671	140,370
現計額	146,041	2,538	46,601	64,000				32,902	